

U♡heart

植草学園の今を伝える情報誌

授業紹介・ゼミ紹介

Uekusa Life / 教授・講師陣紹介

学園だより / 学園ほっとNEWS

Vol.29

October 2022



特集①

理学療法士 ×
キャリア・就職支援

特集②

教職・公務員支援センター ×
公立学校教員・公立保育士
採用試験対策

キャリア支援課による面接練習



キャリア支援課での面接練習は、就職試験本番さながらの雰囲気緊張感があります。職員の方からとても丁寧な指導をいただき、入室の仕方から一連のマナーを教えていただきました。また、練習の様子は毎回動画で撮影して下さるので、身振り、姿勢、話し方などについて、自宅で振り返り、自己分析を重ねることができました。就職試験本番で練習通りに自分の力が発揮できるよう支援していただけるので、とても良い経験になりました。

植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法専攻 4年

中村 麻菜 (山梨県私立日本大学明誠高等学校出身)

キャリア支援課では、段階を踏んで面接練習に取り組んでいます。初めは個々の学生の取り組み状況を把握し、面接の流れ(所作)や自己理解、話す内容等を一緒に整理します。次に先輩が残した就職試験の記録ファイルから質問を想定し、模擬面接を実施します。仕上げは本番を意識しながら緊張感のある中での練習になりますが、「覚えたことを話す」ことではなく、憧れの職業に就くために自分の想いをしっかりと語り伝えることができるようにサポートしています。夢を掴んだ学生たちの笑顔が私達キャリア支援課職員の喜びでもあります！



キャリア支援課課長
小林 鶴枝

卒業生の声

アントラーススポーツクリニック勤務

私が大学4年生の頃は、コロナ禍における影響で就職活動が制限されていました。学外実習で病院や介護老人保健施設など、様々な施設に行くことができたため、就職先を選択する参考になりました。



キャリア支援課の方々には、面接練習や履歴書の添削で大変お世話になりました。また、内定獲得後にも、先生方には社会人の先輩として、就職先で必要となる技術や知識についても教えていただき、就職することに前向きな気持ちももてました。今、子どもから高齢者までの整形疾患の方を対象としたクリニックで働いています。今後は地域の方が健康でスポーツを楽しめるように、また、充実した生活のサポートができる理学療法士になることが目標です。

植草学園大学 保健医療学部10期生

麻生 実希 (千葉県私立東海大学付属市原望洋高等学校出身)

理学療法士 × キャリア・就職支援

3年生

労働法講座

理学療法士に関する労働法と社会保障法について、専門講師を招いて勉強します。社会に出てから、自身の身を守るための大切な講座です。



1年生

文書の書き方講座

医療系の仕事には文書で物事を伝える場面が多くあります。書く力のノウハウを学ぶことで、読み手を意識した分かりやすい文書を書く力を身につけます。



3年生

社会人基礎力講座

「人生100年時代」に求められる社会人基礎力について勉強します。ワークショップもあり、「考え抜く力」や「チームで働く力」などキャリアを切り拓いていく上で必要な力を意識づけることができます。

1・2年生

マナー講座

実習、就職前に社会人としての必要なマナーを身につけるための講座です。専門講師を招いて、やさしく丁寧に指導していただきます。



1・2年生

現職の理学療法士・作業療法士の講話を聞く会

卒業生を中心に病院や施設で働いている理学療法士を招いて、仕事内容を聞く機会です。就職後のことも踏まえて、学生生活をより良く過ごすためのアドバイスも得られます。

4年生

合同就職説明会

病院やクリニックなど、各施設の採用担当者様を招いて、就職説明会を実施しています。近年は新型コロナウイルスの感染対策から、各施設より説明動画をいただき、学生が各自で視聴する形で実施しています。動画内容は求人案内を含む施設紹介や施設方針、特徴、先輩職員のメッセージなど、学生が働くイメージがもてるような内容動画を作成いただいています。



1・2年生

ハラスメント講座

様々なハラスメントに対応できるように、社会保険労務士の先生を招いて、医療関係職で実際に起きた事例を交えながら学びを深めていきます。



開学以来11年連続
就職決定(内定)率

100%

定員40名に対し求人件数は年々増加中！

平成29年度

739件

平成30年度

794件

令和元年度

904件

令和2年度

1,079件

令和3年度

1,146件

※キャリアタスUC求人件数含む(令和元年度4月よりキャリアタスUC導入)

担任教員による支援



面接練習

植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法専攻 4年

小原 瞬 (千葉県立安房高等学校出身)

私が就職活動を本格的に意識し始めたのは4年生に進級してからのことでした。昨年本学を卒業した先輩や先生方への相談をきっかけに、総合病院を第一志望としました。就職試験に向けて、担任の先生には面接練習をお願いしました。毎回丁寧にご助言いただき、理学療法士の専門的な目線から、



私の良い面を引き出していただきました。おかげさまで、就職試験に臨む自信ができました。卒業後は、友人や先輩にも恵まれた大学の近隣地域で就職し、自己研鑽を積みたいです。

履歴書添削

植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法専攻 4年

小澤 茉依 (千葉県立大多喜高等学校出身)

自分に合った就職先の選択について、とても親身に話を聞いてくださり、自分の性格や働き方を考慮した就職場所を教えてくださいました。また、履歴書の添削では、志望動機だけでなく、長所短所や特技、趣味についても私の意見をうまく取り入れてより良いものができるよう、助言をいただきました。そのおかげで自信をもって就職活動に取り組めました。



TEACHER'S VOICE



植草学園大学 保健医療学部
リハビリテーション学科 理学療法専攻

植草 泰憲 助教

大学生活を通して、授業や行事で学年を越えて交流する機会があり、同級生だけでなく、上下の繋がりも形成されます。みんなが同じ理学療法士を目指しているので、小原さんのように信頼できる先輩からの情報はキャリアを決定する一助となり得ます。本学を卒業した先輩後輩が、協同して活躍してくれることを私も楽しみにしています。がんばってください！



植草学園大学 保健医療学部
リハビリテーション学科 理学療法専攻

角 正美 准教授

TEACHER'S VOICE

自分自身を魅力的に伝えることや、売り込むことが得意な日本人は少ないと思います。しかし、就活において自身をアピールできない性は不利です。「ずっと同じバイト先で働いたこと」は情性の結果ではなく「継続力」があるということです。短所を挙げられるということは、自分の弱点を自覚し、克服の過程にあるということです。添削された履歴書を読んで、自分の魅力を再発見し、自信をもって就活に臨んでほしいと思いながら、心を込めて添削をしています。

卒業生に聞いてみた!

Q1 現在勤めている病院・施設形態

1位 回復期病院

2位 急性期病院

3位 クリニック

Q2 見学した
病院・施設数

平均
3か所

Q3 就職試験を
受けた時期

10月~12月

Q4 第一希望への
就職率

81%

Q5 就職の
決め手

1位 病院・施設形態
2位 立地
3位 新人教育の充実



病院・施設に聞いてみた!

Q1 採用時に重要視すること

1位 規律性
2位 主体性
3位 実行力



Q2 卒業生に満足していること

1位 規律性
2位 主体性・柔軟性
3位 状況把握力

TEACHER'S VOICE

保健医療学部では社会に求められる人材を育成するために、キャリア教育にも力を入れています。中でも、1・2年生を対象に毎年開催している「現職の理学療法士・作業療法士の講話を聞く会」では、実際の現場での体験談を聞くことによって、学生は自身の将来像を膨らませます。講師は年度によって異なるため、2回目の受講となる2年生にとっても非常に満足度が高い講座です。就職活動についてはもちろんのこと、医療従事者としてふさわしい人材の育成についても、キャリア教育を通じて引き続き支援をしていきます。

植草学園大学 保健医療学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻
保健医療学部 キャリア支援委員長 千葉 諭 助教



採用試験対策

U-Learning

採用試験を知る

入学前から公立保育士に興味がありました。公立保育士の良さを話しあったり、集団討論や論文の練習をしたりと、講座を受けていくうちに徐々に公立保育士を目指そうという思いが強くなりました。「公務員講座」と聞くと、最初は堅いイメージを持っていましたが、先生方はとてもやさしく、アットホームな雰囲気できげに立ち寄ることができます。また、講座で同じ目標をもつ仲間と出会えてとても心強く感じています。合格を目指して、仲間とともに日々切磋琢磨し合いながらがんばりたいと思います。

植草学園短期大学 こども未来学科1年
宮崎 真菜香 (千葉県立匝瑳高等学校出身)



基礎講座

基礎的な知識を学ぶ

1年生の冬頃から公立保育士の採用試験の勉強を開始し、勉強方法などで悩みが生じた時は先生方に相談して、安心感をもって勉強を進めることができました。また、ともにがんばる仲間と繋がれたことで、様々な情報を共有できました。面接試験に向けて、採用試験を受ける自治体についての情報や政策のポイント、返答に悩んでしまう質問なども練習で確認でき、自信をもって本番を迎えることができました。万全の状態で大活躍をいただけるようお願い添えをいただいた先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

植草学園短期大学 こども未来学科2年
篠塚 萌々香 (千葉県立八千代高等学校出身)



スタートアップ講座

過去問に取り組む

筆記試験の一般教養と教職教養の対策を仲間同士で問題を出しあったり、教えあったりと、互いに高めあってきました。先生方と先輩の教えやアドバイスのもと、集団面接や教職関係に必要な用語、心構え等についても学ぶことができました。この経験は教員採用試験を受けるための土台であり、様々な知識や技能の礎となりました。この講座があったからこそ続けることの大切さを知ることができ、なにより、教職を目指したいという思いがより強くなりました。今後も学んだことを忘れずに、日々精進していきたいと思っています。

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科4年
畑 真通 (千葉県立明聖高等学校出身)



直前対策講座

専門教科・教職教養・集団面接の演習に取り組む

支援センターの対策講座がすごく好きです。どの講座も楽しく、充実していました。しかし、初めからポジティブな感情をもっていた訳ではありません。参加していくうちに、この講座の意味が分かるようになり、新しい仲間や先生方との出会いを通して、いつの間にか夢中になっている自分がいました。途中、点数が伸びず、集団討論も上手くいかずに落ち込みましたが、仲間や先生方がいることでがんばり通すことができました。これから講座を受けるみなさんは期待と不安でいっぱいかもしれませんが、講座を終えた時には達成感でいっぱいになることと思います。

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科4年
埴田 翔 (千葉県立大多喜高等学校出身)



一般教養 夏期講座

知能分野の問題演習を解き学ぶ

公立保育士の採用試験を受けようと思った時期がみんなよりも遅く、不安でした。試験勉強も参考書を使い、一人で勉強していましたが、解説を読んでも分からない問題があり、悩んでいました。そんな時、一般教養対策講座があることを知りました。講座では問題を一通ずつ解き、解説、質問の繰り返しを行い、参加者一人ひとりのペースに合わせて進めてくださるので、自分のペースで行うことができました。また、同じ志をもつ仲間と集まって勉強できたので、やりがいはもちろん、自信にも繋がりました。

植草学園短期大学 こども未来学科2年
鈴木 ほのか (千葉県立千葉黎明高等学校出身)



卒業後の
フォローもあり

同じ夢を叶えようと
する仲間がいます!

Team 植草!!

みんなの

個性を認め合える
あたたかい居場所

いつでも利用でき、
集中して勉強したい人
大歓迎!!

自分の苦手な所も
みんなのおかげで
大好きになれました!

自分に合った
テキストで
国語対策できる!!

#教職・公務員支援センター

開催講座一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
大学1年	共通	U-Learning(保育士／小・特)													
大学2年	小・特								基礎講座						
	保育士	基礎講座					基礎講座								
大学3年	小・特								スタートアップ講座				春期講座		
	保育士	対策講座											上野法律セミナー(春期講座)		
大学4年	小・特	直前対策講座				二次対策講座		出る前講座							
	保育士	模擬試験	直前対策講座			模擬面接									
短大1年	保育士	U-Learning								基礎講座				春期講座	上野法律セミナー(春期講座)
短大2年	保育士	模擬試験	直前対策講座			模擬面接									
専攻科	特別支援	U-Learning								基礎講座				春期講座	
全学年対象						一般教養夏期講座								一般教養春期講座	



太田 公昭先生

講座では教員を志望する学生が、仲間と相互に支えあい、励ましあい、切磋琢磨する姿がたくさん見られます。まさに「チーム植草」の底力だと感じています。これからも「一人じゃないんだ／チーム植草／未来(あす)を夢見て／『今』をがんばる!!!」の精神で前進し、夢を叶えてほしいものです。



國井 光男先生

『教師になりたい!』～夢の実現に向けて、ひたむきに一生懸命にがんばり続ける学生たち...その姿に私自身も元気をもらっています。植草学園の学生は、本当に心やさしくあたたかく、人を大事に思い、子どもたちにとって「いい先生」になれる人ばかりです。力いっぱい支援・応援しています。



常泉 圭子先生

公立保育士を目指す学生へ講座を計画したり、受験情報や過去問集を準備したり、試験勉強の応援をしています。強い意志をもって勉強を始めても、途中で迷い、あきらめなくなる時もあります。一人ではありません、私を含め支援センターの職員が応援しています。



谷 信子先生

45年間携わってきた保育の現場を離れ、公立保育士を志している学生の支援業務に携わっています。強い志をもって真摯に勉強に励んでいる学生との関わりを通して、自分の役割はこれまでの経験を生かし、学生を支えていくことと目標が定まりました。学生の役に立てるよう努力していきたいと思っています。



江崎 俊夫先生

一次試験には専門教養試験のほか一般教養試験があります。その中の「知能分野」の問題約40題(自作テキスト)を演習→解答→解説の形式で実施しています。みなさん頭をひねりながらがんばりました。これからも合格目指し挑戦し続けてください。必ず栄光が待っています。

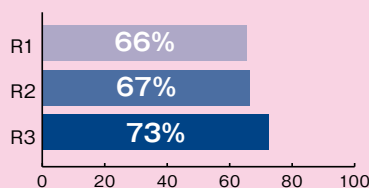
二次試験合格率

※令和4年10月時点

小学校教諭

センター立ち上げ前 5年平均 51%

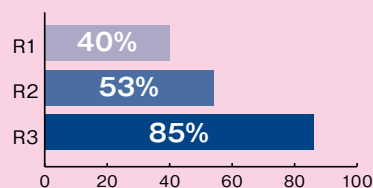
速報 センター立ち上げ後 令和4年度 **100%**



特別支援学校教諭

センター立ち上げ前 5年平均 53%

速報 センター立ち上げ後 令和4年度 **69%**



未来の後輩へ

講座を通して、夢を応援しあえる大好きな仲間に出会うことができました。はじめは周りにおいていかれないことに必死で苦しい思いもしましたが、一緒に勉強したり練習したりする中で、それぞれが感じていた壁を取り払い、相手を認め受け入れることの大切さを学び、高め合える関係性になりました。面接や模擬授業の練習も私一人では絶対に乗り越えられなかったと思います。どんなに大変でも一緒にがんばることができる仲間と先生方がいて、みんなと過ごす時間が自分らしさを大切にできる心の拠り所になりました。今は自分が教壇に立つ姿を想像できない人もいます。仲間や先生方と手を取りあいながら、教員採用試験や自分が理想とする姿に向けて根気強く挑戦してほしいです。一緒に夢を叶えましょう!

植草学園大学 発達教育学部
発達支援教育学科4年

阿部 景子

(千葉県習志野市立習志野高等学校出身)



何かを頑張っているときよりも何も
頑張れないときの方が辛いと知りました。
だからこそ夢中になれる場所や時間
人間関係をこの講座で見つけよう!!
ちなみに無料だし

「心理学」は

人に関わる仕事に就く上で

大事な学問だ

足立先生：植草学園の学生は卒業後、人に関わる仕事に就きます。その際に人の心を理解するということがとても重要で、心理学が大事な学問だと思っています。授業では教育心理学、発達心理学、臨床心理学などのより専門的な心理学を学んでいくための知識の土台を作ることや、そのためにもまず興味・関心を引き出すことを狙っています。具体的には記憶



気になった事例を詳しく聞いてみよう

学生
(1年)



水野谷 陽花さん

(新潟県私立さくら国際高等学校出身)

学生
(3年)



和嶋 有希さん

(千葉県立千葉西高等学校出身)

教員



足立 英彦 准教授

力を高める方法や効果的に学習する方法や

人の気のない子どもややる気を引き出す方法や人を説得するとき役立つ方法のほか、心の健康を保つために役立つ内容もあります。人を相手にする職業に就く人はストレスを抱えやすいと言われており、自分の心の健康を保つため、心について学んでおくこともとても重要だと考えています。どういう理由でこの授業を受講しましたか？

和嶋さん：心理学はテレビや本などで積極的に取り上げられていることから、もとも興味がありました。発達心理学の授業が必須科目でしたのでそれを学んだ結果さらに興味を抱き、受講しました。

水野谷さん：この授業を受けることでピアヘルパー資格や認定心理士資格を取得できるのが魅力の一つですね。私は耳が聞こえないので、普通の人はどういう世界を見ているんだろうという興味からです。

足立先生：普通の人の心理学を学びたいということですね。授業の中で印象深い内容はありますか？

水野谷さん：様々な現象と行動を知ること、自分が自分のままでいい、相手はこういうことをするかもしれないけど、その上で自分を確立していくということや学べたので、それがすごく印象に残っています。たとえば、共感と聞くことと今でも「自分もそう思うよ」というように、相手と実際に同じ気持ちになることだと思っていました。しかし、心理学では自分の感じ方をおいた横において相手の立場に自分をおいてみたらどう感じるのかを想像するので、確かにそういう方法もある、自分

相手に寄せる必要はないということが分かりました。

足立先生：共感するために相手と同じ意見になる必要はないということが分かったんですね。

和嶋さん：私は脳科学に興味があったので、脳研究と心理学の内容がとも興味深かったです。他には動機付けと社会心理学が印象深く、この二つはどのような現象があるのかを学んだときに、その現象に対して確かにそうだなと感じたことのメカニズムを知ることができたので、身近なものにより興味をもつきっかけとなりました。

足立先生：元から「なんとなくこうだよな」と思っていたことがクリアになって理解が深まったということですか？

和嶋さん：そうです。

足立先生：授業で学んだことは普段の生活の中でどんな感じに生かされていますか？

和嶋さん：自己分析に生かされています。自分の良いところ悪いところはどういうところであるのか。その理由と根拠についてよく考えるようになり、自分についてより理解を深めることができました。実習で記録簿を書く際も、子どもの行動背景にどういったことがあつて、なぜその行動に移したのかを推察しますが、なんとなくの直感だけでは子どもの実態は到底掴めないの、しっかりとそのメカニズムを考えながら記録簿を書くことと学びの深いものになります。私としてはすごくお勧めしたいところです。

水野谷さん：確かに授業では背景や具体例を挙げてくれるので、想像しやすいですよ。私は相手のことを考えつつも、自分を必要以上に下げない方法を学んで、それを日常生活で生かしています。

足立先生：共感する姿勢ですね。友人関係とか家族関係にも役に立っているのですね。

水野谷さん：プライベートのことだけでなく、先生と接するときやどうすれば失礼に当たらないのかということも学べました。

足立先生：そういうところまで役立ててくれているとは想定していなかったもので有り難いですね。高校生のみなさんに伝えたいことがありますか？

和嶋さん：心理学はもともと興味があり、面白さを期待しながら受講しましたが、これまでの授業においても、



必須科目・選択科目に関わらず、必ずしも全部が面白い、自分の好みに合うというわけではありませんでした。高校生のみなさんであれば受験勉強や授業でそう感じる部分もなお多いと思います。その中で少しでも面白い、興味深いものがあれば、それを大事にして追究していくとプライベートが充実してくるので、やってみるといいと伝えたいです。

水野谷さん：心理学の授業で学んだことですが、たくさんの実験や検証をしてきた人ですから、これが絶対的な答えというものは見つけれられないというお話があります。高校生のみなさんもそれぞれ悩んでいることがあると思います。絶対的な道はないから、自分の意見を信じてがんばってほしいと思います。

足立先生：正解は一つではないので、自分がこれでもいいのかと迷っている答えだとしても、それに自信をもって進んでいけばいいということですね。

水野谷さん：そうですね。がんばって！という応援の言葉を贈りたいです。

和嶋さん：すごく共感します。

短大で過ごす2年間

子どもたちと関わる実践を
たくさん経験してほしい

園川先生：短期大学の学生には、2年間子どもたちと関わる実践をたくさん経験してもらいたい、その中で自分の成長を感じてもらえるといいなと思っています。実習だけでは足りない、他の場面でも子どもたちと関わるきっかけになればと、ゼミでは手作りおもちゃを作ってもらい、手遊びなどの情報交換もしてきました。お二人がこのゼミを選んだ理由は？

安藤さん：手作りおもちゃをたくさん作るので、保育の現場に出たとき、作ったおもちゃを子どもたちに教えたり、一緒に遊んだりすることができると思いました。就職活動や進路についても、園川先生になら相談しやすいですし、丁寧に対応してくれると思って選びました。

久保さん：私も手作りおもちゃをたくさん作ることができて、それが自分の経験になると思ったからです。進路や実習のことでも園川先生に相談しやすいと思いました。

園川先生：安藤さんは手作りおもちゃの研究テーマにしていますね。

安藤さん：はい。キューブパズルを何個か作って、実習園で子どもたちがどのようにして遊ぶのかについて研究しています。私たちはキューブパズルの絵を揃えるという遊びをして

いますが、子どもたちは転がして遊ぶなど、子どもならではの発想で遊ぶこともあるので、それを見て、研究できたらいいなと思っています。

園川先生：子どもたちの遊びの広がりを見つけてくるということですね。久保さんはどうですか？

久保さん：私は子どもたちが手作りおもちゃで遊んでいる様子を観察して、どのように遊んでいるのか、その遊び方によっておもちゃをどう改善したらいいのかについて研究していきたいです。

園川先生：素材研究みたいなところも含めての研究になりますね。ゼミ活動も前期が終わったばかりですが、その中で印象深い活動はありますか？

久保さん：実習後に「実習を語ろう会」が行われたので、そこでゼミ生の意見をたくさん聞けたことです。すごく共感できる部分があって、学びもあって、次の実習に行くときの実践にも繋がっていくのかなと思います。

安藤さん：私はオープンキャンパスの準備から当日までのことですね。高校生に何を教えるのか、何を紹介するのかを決めることから、みんな話をしたり、意見を出しあったりすることができたので、交流をもてたことがとても印象深かったです。

園川先生：様々な活動を通してゼミ生同士で気持ちを共有したり、仲良くなっていきますよね。オープンキャンパスではみなさんから高校生に手作りおもちゃを紹介してもらいましたが、その様子を見て、いろいろな配慮ができる学生が多いという印象を受けました。



久保 泉美さん
(千葉県立千葉商業高等学校出身)



安藤 瑠菜さん
(千葉県私立東葉高等学校出身)



園川 緑 教授



それぞれ得意のおもちゃを作って



風船と紙コップでポンポン飛ばしを作ろう！



ゼミ生が作った手作りおもちゃを展示

分かりました。寄り添うときは寄り添って、見守るときは少し引いて、子どもの今の様子に合わせて遊んだり、その遊びが展開するように援助したりと、それを見て、私も子ども一人ひとりに寄り添って、その子に合った保育ができる保育者になりたいと思っています。

園川先生：一人ひとりに合わせて、というのがまさに植草学園での学びですね。

久保さん：インクルーシブ保育を実践できる保育者になりたいです。子ども一人ひとりに寄り添って、子どもの気持ちを何よりも尊重できるように、また子どもたちとの関わりだけでなく、保護者との関わりも大切にしていきたいなと思います。

園川先生：保護者支援に関わるところで、後期は学内にある子育て支援・教育実践センターでゼミ生でいきたいと思います。最後に、未来の後輩へのメッセージをお願いします。

安藤さん：植草学園は保育だけでなく、障害についても学べます。私も毎週土曜日は特別支援の授業を受講して、障害のある子どもにもどう関わったらいいのか、どう支援したらいいのかについて学んでいます。もちろん保育に関してもすごく詳しく講義してくださる先生が多いです。ゼミでは保育の現場で使えるおもちゃをたくさん作るので、実習に行ったら子どもたちがすごく喜んでくれるのでその顔を

お二人の今後の展望という保育者になりたいのかなど、ぜひお聞かせください。

安藤さん：私は実習で先生が子ども一人ひとりの現状をよく理解していることが分かりました。寄り添うときは寄り添って、見守るときは少し引いて、子どもの今の様子に合わせて遊んだり、その遊びが展開するように援助したりと、それを見て、私も子ども一人ひとりに寄り添って、その子に合った保育ができる保育者になりたいと思っています。

久保さん：障害や多様性についても学べるのがとても大きいです。それがインクルーシブ保育の実践にも繋がっていると思います。私は入学する前はピアノが弾けるかすごく不安でしたが、授業では少人数のグループでピアノを教えられるので、自分のペースに合った形でピアノを学ぶことができました。今ではすごく上達したと感じています。

園川先生：特別支援の学びとか、良いところをいっぱい感じ取りながら学んでくれていきますね。後期は就職活動や卒業研究といういろいろありますが、学園祭や子育て支援、教育実践センターでも子どもたちとの交流をたくさん経験してほしいと思います。



高校生を迎えるために打ち合わせは念入りに

◀オープンキャンパス当日の活動の様子

特別支援学校教諭 を目指して

高校三年時に進路指導部の先生から植草学園大学を紹介されました。オープンキャンパスに参加して、先生方のあたたかい対応とインクルーシブ教育に特化した授業を見て、ここで学修すれば絶対に自分のなりたい先生になれると思って進学を決めました。

植草学園の良さは「みんなのやさしい心」

先生方が学生のためにきめ細やかな指導をしてくださることはもちろん、先生方、学生の一ひとりが本当にやさしい心を持っているところだと思います。植草学園大学に通う学生たちは、人に支援を行ったり、サポートをしたり、人に直接関わる仕事を目指す人がほとんどなため、みんながインクルーシブの心を持っているのが植草学園大学の良さだと思います。

サークル活動でリーダーシップを身につける

大学の授業をがんばることはもちろん、サークル活動にも力を入れています。先輩や同級生たちの後押しもあり、一年次からバレーボールサークルの副サークル長を任せられ、約50人のメンバーと週一で活動し、少ない時間でたくさんプレーできるようにまとめあげています。

「指導法」と「体育」の授業が面白い

各教科の指導法の授業も興味深く、面白いなと思っていますが、体育の授業も面白いなと思っています。大学生になっても仲間と一緒に体をたくさん動かせたりできるし、保健医療学部との学生とも関われる機会なので、すごく楽しかった思い出があります。

植草学園大学
発達教育学部 発達支援教育学科 2年

大平 心剛 (茨城県私立常磐大学高等学校出身)

#特別支援学校教諭

#インクルーシブ教育

#やさしい心



進学理由は、

作業療法士 + 音楽療法士の強み

音楽療法を知らない時、オープンキャンパスに参加してみんなで協力しながら一曲を完成させる体験をしました。その時から音楽療法は心身の障害の機能回復、健康の維持、また他者とのコミュニケーションにも繋がると知り、私も音楽療法士の資格を取得して患者さんを笑顔にできる作業療法士を目指しています。

チューター制で信頼関係を築く

2～3人のグループに分かれ、先生が学修状況を把握してくれます。そのおかげで先生方と話す機会と知識も増えました。グループ内で協力しながら資料を作ることで仲間との信頼関係も築くことができます。

小テストはみんなで協力してがんばる

小テスト前日の夜は、複数の友だちとグループ通話をしながら夜中までがんばる日もあります。期末テストではメンバー6人ほどでそれぞれの担当教科を決めて資料作りをしたり、共有して対策を取ったりと、一人ではがんばらず、みんなで協力しあえることで楽しく勉強しています。



休日は好きなことをしてリフレッシュ

休日は買い物へ行ったり、友だちと遊んだり、一日中寝たり…特に洋服が好きで、どれを買おうか悩んでいる時間が一番好きです。休日は好きなことを好きなだけして、平日は勉強に力を入れるように努力しています。

植草学園大学
保健医療学部 リハビリテーション学科 作業療法学専攻 1年

鈴木 美桜 (千葉県立機辺高等学校出身)

#音楽療法

#仲間

#楽しく勉強



研究室に入るとマスコットのクマさんが出迎えてくれます。時々授業でも活躍します。



- ①特別支援学校は、以前は、盲・聾・養護学校という名称だった。
- ②特別支援学校の教員免許を取得するためには、基礎となる学校の教員免許も一緒に取得する必要がある。
- ③我が家のワンコは、秋田犬である。

植草学園大学
発達教育学部 発達支援教育学科
教職・公務員支援センター長

佐川 桂子 教授

現在の研究課題は？

長年、特別支援教育の現場で働いていました。障害のある子どもたちが主体的にいきいきと活動できる学校生活を作っていくことが大切であると考え、誰もがもっている「その人ならではのよいところ」に着目しながら障害のある子どもたちを支えていくことを研究課題としています。

その研究をはじめたきっかけは？

小学校の頃から体育が大の苦手で、「できないのは自分がダメな人間だから」と自分を責めていました。大学卒業後、養護学校教諭として勤務することとなり、個々の子どもの「できること」に着目し、その子が充実した学習を進められるようにきめ細やかな工夫をしていることを知りました。できないことをその子のせいにするのではなく、場面設定や教材を整え「できる状況」を作り、「やったー！できたー！楽しかったー！」という思いと一緒に喜びあえる生活に魅力を感じたことがこの研究を続けているきっかけです。

高校生へのメッセージ

特別支援教育は全ての学校で行われ、必要とされています。授業やゼミでは一人ひとりを大切にする特別支援教育について具体的に学べるよう、学校等の取り組みを紹介しながら実際に授業計画を立てたり、教材を作ったりします。本学で学び、実践力のある感性豊かな教員になる夢を叶えた先輩がたくさんいます。その魅力に触れながら一緒に学んでいきましょう。

先生にクローズアップ！



ワンコたちと過ごすことが生活の一部になって約30年。人間の言葉は話さないけど気持ちは伝わる…。くつろいでいるとそっと寄り添ってくる…。そんな時間と空間に癒されています。

OXクイズの答え ①〇(平成19年、特殊教育から特別支援教育に移行し、盲・聾・養護学校は特別支援学校という新たな枠組みになりました。)

②〇(植草学園大学では、小学校の免許を基礎免として特別支援学校の免許状を取得できます。)

③×(オールド・イングリッシュ・シープドッグという犬種です。フワフワ・モフモフです。)

現在の研究課題は？

3つの研究課題に取り組んでいます。

- 1) 神経科学・運動科学に関する研究
- 2) 医療アプリケーションの開発(SaMD)
- 3) ヒトの運動を数理的に解析する研究

おすすめの授業は？

科目名:福祉工学

実際にプログラミングを行って、AIを作る演習をします。授業を通じてAIや深層学習の最も基本的な部分を理解できるようになります。AIやコンピューターサイエンスは一部の専門家だけのものではなく、誰でも触れられる、近い存在になってきたことを感じていただけたと思います。理学療法士としても、その基本を知することは必ず役に立つと思います。

植草学園大学
保健医療学部 リハビリテーション学科
理学療法専攻

倉山 太一 准教授

高校生へのメッセージ

私自身の高校時代にもあてはまることですが、「進路が決まらない」「何をすればいいかわからない」「やりたいことなんてない」と悩んでいる方も多いのではないかと思います。自戒を込めたアドバイスとして、新聞や雑誌に投稿してあった次の文章をお分けします。「人は時間が経つと『何かになる』のです。仕事で成功した人は大概『この仕事を自分がするようになるとは思わなかった』と言うのです。『何になりたい』かがはっきりしない場合は、『自分は何ができるか・何をしなければならないか』を軸に考え、そして早速、今、目の前のことを真心込めてやりましょう。」これは大人になっても同じかもしれませんね。

先生にクローズアップ！

キャンプ沼に落ちました。暇があるとキャンプ用品をチェックしたり、買ってしまったたり、YouTubeのお気に入りキャンプ動画ばかりになりました。焚き火をしたくなるのが困ります。長時間するには泊まる必要があるため、次は車中泊をしようとして高級マットレスを買ってしまいました。家族にばれないようにコンコン買うのが大変です。



学園だより

附属施設の日常を紹介

Uekusa School NEWS

植草学園大学

附属高等学校

ソフトテニス部

**関東大会 団体第5位!!
インターハイ出場!!**

6月に東京都にて関東ソフトテニス選手権大会が行われ、団体では第5位、個人では長嶋・相原ペアと生島・平野ペアがベスト16、栗原・斎藤ペアがベスト32の成績を残しました。6月11日(土)・12日(日)には千葉県総合スポーツセンターにて千葉県高等学校総合体育大会が行われ、長嶋・相原ペアが第3位、生島・平野ペアが第5位となり、8月に愛媛県で行われたインターハイに出場しました。



なぎなた部

**関東大会優勝!!
インターハイ出場!! 国体出場!!**

6月に行われた関東高等学校なぎなた競技会において、演技の部で高井・櫻庭組が優勝、山田(千)・山田(恵)組の姉妹ペアがベスト8の好成績を収めました。個人の部でも、櫻庭理子さんがベスト8、山田千愛さんがベスト16の結果を残しました。それに続き、千葉県高等学校総合体育大会が行われました。演技の部では、高井・櫻庭組が優勝、団体の部では、櫻庭・高井・山田・山田・関が代表として出場し優勝、8月に香川県で行われたインターハイに出場しました。また、国民体育大会関東ブロック大会では第2位で通過し、栃木国体への出場も決定しています。



バレーボール部

関東大会出場!! 県総体第3位!!

5月に関東高等学校バレーボール大会千葉県予選会が行われ、出場決定戦で勝利した結果、4年連続6回目の出場を決めました。6月には東金アリーナにて、千葉県総合体育大会の準決勝が行われ、県で第3位の結果を残すことができました。三橋陽彩さん・中村七海さんが千葉県高等学校バレーボール優秀選手賞に選ばれました。また、1・2年生が出場した千葉県私立高等学校男女バレーボール選手権大会では、優勝を果たしました。



バトントワリング部

Japan Cup 個人優勝!! 団体第2位!!

2022 Japan Cup全国高等学校マーチングバンド・ボンボン・バトントワリング選手権が武蔵野の森総合スポーツプラザで開催され、高校スポーツダンス部門で貞島芽依さんが優勝、高校ボンボン部門では第2位に輝きました。貞島さんは全国高等学校ダンスドリル選手権大会においても、第5位の好成績を収めています。



高校野球開会式協力校



7月9日(土)、第104回全国高校野球選手権千葉大会の開会式がZOZOマリンスタジアムで行われました。今年は有観客での開催となり、本校の生徒は連合チームを含む153チーム(168校)を先導するブラカーダーとして3年ぶりに参加させていただくことができました。本校が開会式に協力させていただくようになってから、今年で31年目になります。残念ながら参加できずに卒業した先輩たちの思いを胸に、国旗・連盟旗・プラカードを持ちながらの行進練習をバントワリング部が中心となって行い、本番に臨みました。190名の生徒が立派に大役を果たし、開会式に華を添えました。

芸術鑑賞会

7月14日(木)、3年ぶりに芸術鑑賞会を実施することができました。本校は4本柱のひとつに『国際理解の促進』を掲げ、母国の文化を知り海外に発信できる人材の育成を目指しております。今年度は、解説「歌舞伎のみかた」、「紅葉狩」を鑑賞しました。解説の中村萬太郎さんの軽妙なトークや生徒の興味を惹くような視覚教材があり、「歌舞伎っておもしろいね」「また観たい」という感想が生徒から多く寄せられました。



British Hills 語学研修

7月15日(金)～17日(日)、福島県のブリティッシュヒルズにおいて、英語科1年生の語学研修が実施されました。山道の中に突然現れた荘厳な門構えは、まるでハリーポッターの世界に入り込んだようでした。全員が英語でチェックインを行い、食事のマナーの説明や施設での注意事項も全て英語です。映画のセリフから英語を学ぶ授業や、スコーンを作るクッキングプログラムにも参加しました。「Speech Skill」では、「My treasure」というタイトルでスピーチを作り、一人ずつ発表をしました。今後の英語学習に繋がる有意義な研修となりました。



体育大会

4月28日(木)、千葉公園体育館にて体育大会が行われました。今年も昨年と同様、学年別に分散しての実施となりましたが、限られた時間の中で学年ごとに熱戦が繰り広げられ、とても盛り上がりました。今年の種目は、3人4脚、棒リレー、クラス対抗リレー、長縄ジャンプです。クラスTシャツやハチマキ、手作りの応援グッズが体育大会に華やかさを加え、大いに盛り上がった体育大会となりました。



第69回手をつなぐ作品展

■千葉県特別支援教育研究連盟理事長賞 菅谷 友里乃
■千葉県肢体不自由児協会理事長賞 高松 芽衣

第67回青少年読書感想文 千葉県コンクール高等学校の部

■優良 鈴木 陽向
■佳作 関 侖奈
■佳作 鳥海 杏莉

令和3年度税に関する高校生の作文

■千葉東税務署長賞 松崎 愛



認定こども園 植草学園大学附属 美浜幼稚園



まだか保育園のみなさんと一緒に千葉公園へ

{ 幼稚園・保育園・小学校の 望ましい連携と交流を目指して② }



▲高洲四小の1,2年生と一緒に森の遠足へ



▲幼稚園にはない大きな遊具を満喫

「友だち大好き 先生大好き 学校大好きな子どもを育む交流活動」をテーマにした連携も2年目となりました。さて今年度は、入学当初の授業参観(アプローチカリキュラムの実践と取り組みの様子)をはじめ、子どもたちも小学校へ頻繁に遊びに行き、業間休みに一緒に遊んだり、そのまま運動会の練習を見学させてもらったりと、より能動的な交流になっています。さらにその活動は園外へと幅を広げ、幼小での森の遠足、幼保での園外保育へと発展していきました。遠足というワクワクと期待の中、子どもたちはより心を開放して関わり、自然と相談したり助けあったりする関係に……。楽しさを共有できたこと、そして「また遊ぼうね!」と次への期待がもてたことが、交流の大きな収穫になったのではないのでしょうか。

幼保小の架け橋プログラムの一文に「子ども達に関わる大人が立場を超えて連携し…」とあります。今回の取り組みを通し、まずは大人たちが歩み寄ること、そしてお互いの保育や教育について知り、育ちや学びを共有していくことがとても大切だと実感しています。10月の幼保小での「森の遠足」でもどんな学びがあるのか、期待しています。



▲いつもやさしくしてくれるよ!



▲「これ知ってる!」と一緒に踊るソーラン節



▲何でも教えてくれる小学校の先生

植草学園大学附属 弁天こども園



大きくなってもお家の人と一緒に楽しいな!

{ 保護者とともに }

新型コロナウイルス感染症の流行から3年目。こども園では感染状況に応じた活動や行事の内容、方法を検討し、保護者への丁寧な説明を心がけながら保育・教育に取り組んでいます。

withコロナ当初は、急遽中止や日程変更、保護者不参加とした活動や行事も多く、保護者の方に変更等の状況を伝えるタイミングや、園の様々な取り組みと保育について理解していただくことの難しさを感じました。

今年度は写真を活用した日常保育の紹介だけでなく、コロナ禍でもできることや保護者と子どもが安心して参加できる方法を考え、対面によるクラス懇談会や保護者参加の「親子で遊ぼう」「弁天なつまつり」を実施することができました。

保護者の方からも、ようやく親同士が顔を合わせる機会をもてたことや子育ての悩みを共有できたこと、園での子どもたちの様子や成長した姿を実際に見ることができたことへの感謝や喜びの声が多数寄せられ、今後の活動を検討する上でも園の励みとなっています。

こども園の基本方針の中に「保護者との信頼関係を築くと共に、保護者同士のコミュニケーションを推進し、園全体として子どもの育ちを支える」という一文がありますが、園の思いと保護者の思いが同じであることを改めて感じています。

人と人との距離が希薄になりやすい今だからこそお互いの関係性を深め、今後も創意工夫しながら、保護者とともに子どもたちの育ちに必要な体験や環境作りのための協働を行っていききたいと思います。



▲遊戯室で行った対面式の懇談会



▲お子さんを抱っこしながら懇談・ふれあい遊び



▲年長さんがお祭りのコーナーをお手伝い



▲お家の人と一緒に盆踊り



▲いつもしている遊びをお家の人と一緒に…

このはの家



お水あげるね。おおきくなーれ!

採れたて野菜▶

コロナ禍における食育の推進 「楽しい食事 おいしい食事」

このはの家の基本方針を見直し、今年度新たに「楽しい食事、おいしい食事を基本として、食を営む力の基礎を養う」を加えました。遊ぶ部屋からガラス越しに給食室が見え、いい匂いが漂い「ご飯にしよう」と保育士が声をかけると、待ってましたとばかりに手洗いをする子どもたち。食事は誰にとっても楽しい時間です。

そんな食事時間がコロナウィルス感染予防のために環境が一変しました。「友だちとの距離を保つ・パーテーションの使用」など、感染予防対策を園でも取り入れなくてはならないのが現状です。以前のように、机を囲んで友だちと一緒に食事をする楽しさが減っている今、「楽しい食事、おいしい食事」の環境作りに必要なものは何かが課題となりました。そこで、このはの家自慢の広い庭にある小さな畑が大活躍。畑を耕し種まきや水やり等、用務員さんが一緒に手入れをしてくれるので、子どもたちは「師匠」と慕い、師匠のお手伝いをする喜びを味わっています。また、日に日に大きく生長する野菜畑を目の当たりにし、「どこにあるのかな」「大きくなったかな」とじっくりと生長観察を楽しんでいます。今まで実った野菜は11種類に上り、自分の手で収穫をして給食で食べたりお土産にしたりと、子どもたちはもちろん保護者の方々にも喜ばれています。これからは生活や遊びを通して、子どもが自ら意欲をもって食に関わる体験を重ね、喜びに変えていこうと思います。



▶玉ねぎとくらべ「うんとこしょ!」



▶採ったラディッシュはここに入れてね



▶水で洗って ピカピカに



▶苦手だけど、ちょっと食べてみる?

千葉駅保育園



防火について指導

様々な機関との連携が 子どもたちの未来を支える

ペリエ内にある千葉駅保育園は、防災に関して最強の施設・設備であり、ペリエ内防災センターから見守られています。4月、職員異動で新たな職員体制になったこともあり、改めて防災について確認・指導をお願いしました。非常口の鍵はどうやって開けるのか、どこに繋がる避難口なのか、どんな状況になっているのか、ペリエ5階から安全に子どもたちを避難させるにはどうしたらよいのか等々、たくさんの疑問がありましたが、丁寧に説明していただきました。様々な災害が予想されますが、今後も防災センターの方々の力を借りながら連携して子どもの安全を確保し、安心して生活できるように努めていきます。

保育園は、子どもの心身の成長発達を保護者とともに協同して子育てを支援していく役割があります。子どもの行動に対して気になることや関わり方に苦慮することも多々あります。職員会議で討論することはもちろんですが、そんな時、私たちの悩みを聞いてくれたり、来園して子どもの姿を観察して関わり方にアドバイスしてくださったりする支援センターが公民数か所あります。発達や心理の専門家として、子どもや私たち保育士にとって心強い支援センターの方々であり、また、子育てに悩みをもたれている保護者の話を受け止め、ともに考え、今後の対策を見出してくれます。コロナ禍、嘱託医との連携も心強いことであり、また、様々な関係機関との連携が子どものより良い育ちを支えています。



▶外階段に繋がる非常口



▶ソーラン節を踊る元気な子どもたち



▶JR千葉駅内にぬり絵を掲示、自信に!



▶心理士は話をじっくりと傾聴



▶保育士や保護者の悩みをサポート

1 中高生の居場所カフェ 植草学園の学生が運営する 「フリースペースW(わら)」が OPEN!

サークルからのメッセージ

中学、高校時代に、自分の居場所はどこにもない、と感じた人はいませんか?「友だちとうまくいかない」「家に帰っても退屈」「将来が不安」このような気持ちを抱え、誰にも言えずに一人で悩んでいる、そんな中高生の居場所になれたら...という想いからこの「フリースペースW(わら)」を設立しました。W(わら)に立ち寄った中高生が歳の近い大学生や他校の仲間たちと関わる中で、自分の居場所を見つけ「ここに居ていいんだ」と思ったり、生きていくうえで力やヒントを見つけたりでできたらいなと思います。

コロナ禍で思うようにいかない状況ですが、サークルメンバーや地域の方と力をあわせて、運営をがんばっていきます!

今後「W(わら)」で食事ができる場づくりや、外国にルーツがある子どもたちに特化した学修支援などもできたらと、学生たちは意欲的に考え、活動しています。

千葉市若葉区の都賀コミュニティセンターで、地域の中高生が勉強や雑談ができる居場所「フリースペースW(わら)」がオープンしました。「家庭や学校とは異なる『第3の居場所』として中高生が地域に気軽に立ち寄れる場所があったら良いよね」と、そんな想いで本学のピアヘルパーサークルの学生が主体となり、月1回を目安に運営しています。

プレオープン初日には近隣の

中高生約10名が訪れ、学生たちに進路の相談をした高校生もいたようです。



参加のお申込み

公式LINEまたはInstagramのDMから
次の2点をお知らせください♪

①お名前

②利用時間(16時～19時)

【申込例】植草花子です。〇〇日の17:00～18:30まで利用します!



▲ Instagram



▲ LINE



2 千葉市と車中泊避難者等の受け入れに関する協定を 締結しました

【お問い合わせ先】

地域連携推進室

主な協定内容

- 駐車場の一部を車中泊避難者の受け入れ場所として提供する
- 体育館の一部を車中泊避難者の一時的な休憩スペースとする
- トイレ設備及び水道設備を、車中泊避難者に提供する
- 千葉市が発信する情報、施設周辺の被害状況、道路状況等の情報を車中泊避難者に提供する
- 高潮・津波等による大規模な浸水が想定される場合の避難車両の受け入れ場所

千葉市内で災害が発生し、または発生する恐れがある場合、分散避難の避難形態の一つとして車中泊による避難を行う者を受け入れる場所が必要となることや、高潮・津波等による大規模な浸水が想定される場合、浸水想定区域等から退避する車両を受け入れる場所が必要となることから、千葉市の災害応急対策の向上を図るため、本学が保有・管理する施設の提供協力を目的とし、市内で2例目となる「災害時における施設の提供協力に関する協定」を締結しました。

School sketch

植草学園大学附属弁天こども園

植草学園大学附属弁天こども園は、昭和42年、植草幼児教育専門学校が設置された時に開設した植草学園幼稚園から始まりました。その後、園名を植草幼児教育専門学校附属幼稚園、植草学園大学附属幼稚園、そして現在の植草学園大学附属弁天こども園と学園の組織や国の制度が変わる毎に変更してきました。特に、平成28年には2階にあった植草保育園と一体となり、子ども子育て支援新制度の元で、こども園と

なったことは、子育てをめぐる社会の変革を反映したものであります。園名や行政上の位置づけは変わりましたが、この園の基本的な役割は設立当初より同様です。保育士、幼稚園教諭の養成校の附属園であることから、その研究や学生の実習を担っており、子どもを知る貴重な経験の場となっています。また、この園で過ごす子どもたちの笑顔は純粋で、そんな子どもたちの成長を支え続けてきました。



学園長 **植草 和典**

植草
学園

教育研究振興資金寄附者名簿 (2022年3月1日～2022年8月31日)

個人

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ●下館 昌子 | ●高橋 正一 | ●小谷 雄一 | ●浅山 和 |
| ●金子 淳子 | ●山田 弘国 | ●小林 英夫 | ●熊手 正美 |
| ●大平 真由 | ●石原 力也 | ●松本 玲 | ●戸丸 俊文 |
| ●臼井千鶴子 | ●押本 正樹 | ●菅野 照美 | ●持田 梨花 |
| ●高田 秀美 | ●三宅 信之 | ●前田 仁士 | ●保浦 仁美 |
| ●吉原 晃 | ●堀 彰人 | ●天野 貴三 | ●佐川 桂子 |
| ●大島 直美 | ●横山 直子 | ●藤原 萌実 | ●星 勝恵 |
| ●錦田 華織 | ●八重樫佳子 | ●北川 秀樹 | ●久保田梨琉 |
| ●名古屋恒彦 | ●今井 恵子 | ●青野 将文 | ●古澤 佳絵 |
| ●柴 武雄 | ●林 智恵子 | ●山崎 進 | ●福山 英明 |
| ●松本 末男 | ●可知喜代子 | ●佐藤 慎二 | ●中澤 潤 |
| ●森田奈緒子 | ●桑子 治雄 | ●張 瑩 | ●松原 敬子 |
| ●石橋 葉子 | ●河本 秀樹 | ●菅原 初夫 | |
| ●田中 彩葉 | ●太田 公昭 | ●古市 正繁 | |
| ●武田 智宏 | ●園川 緑 | ●佐川 泰一 | |
| ●三幣 周子 | ●藤田 孝明 | ●武平 姫奈 | |
| ●廣瀬 由紀 | ●田中 正雄 | ●小泉 佳右 | |
| ●高井 昌太 | ●雨宮 茂典 | ●今関 文夫 | |
| ●都祭 史 | ●金井 太郎 | ●植草 和典 | |
| ●白崎 弘章 | ●青木 敏治 | ●今関 弘子 | |

業者

- 有限会社シーオブシービルサービス
- 有限会社米元商事
- 清稜監査法人
- ビー・シー商事株式会社
- 株式会社創英
- 株式会社総・設計
- 光工商株式会社
- 鶴沢建設株式会社
- 株式会社千葉測器
- 有限会社スタジオサンク
- 株式会社吉井自動車工業
- 英進商事株式会社
- 有限会社日商
- 有限会社千葉美術アカデミー
- 瀧本株式会社 東京店
- 株式会社千葉興業銀行 千葉駅前支店

その他

- 植草学園大学・短期大学後援会
- 植草学園大学 令和3年度卒業生一同

個人 ……72件
業者 ……16件
その他 ……2件

合計

90件

順不同・敬称略

寄附の
お願い

本学園の学生生活と教育研究活動をより充実したものとするため、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



スマホは
こちらから



編集後記

植草学園大学 保健医療学部
リハビリテーション学科
理学療法専攻
窪谷 珠江

U-heart29号をお読みいただきありがとうございます。今回はふたつの特集を組みました。ひとつは理学療法士を目指す学生のキャリア支援です。もうひとつは保育・教育職として公立での採用を目指す学生の公務員試験・教員採用試験対策です。取材に応じてくれた学生には、自分の強みを十分に発揮し自信をもって試験に臨めるまでの道のりを語っていただきました。この場を借りて本誌の作成にご協力くださった皆様にお礼を申し上げます。



U-heart
Vol.29 October 2022

[U-heart 編集委員会(令和4年度)]

編集委員長 足立 英彦
副委員長 園川 緑
編集委員 大塚 栄子 窪谷 珠江
小林 鶴枝 中村 愛里

あなたの「勉強したい!」「植草学園で夢を叶えたい!」を応援します。

植草学園スカラシップ制度

新入生 対象

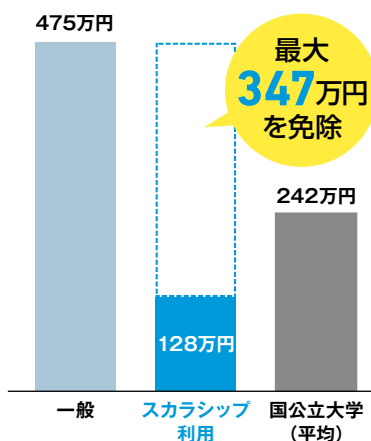
スカラシップ制度

大学 発達教育学部・保健医療学部

対象者

- ①大学入学共通テスト利用入試A日程の受験者
- ②総合型選抜入試・学校推薦型選抜入試(指定校制・公募制)・植草学園大学附属高等学校特別選抜試験で合格し、手続を完了した者で、大学入学共通テスト利用入試A日程の試験を再度受験することによって新入生対象スカラシップ制度を利用する者

全額免除の例(発達教育学部)



大学入学共通テスト
利用入試A日程における

成績上位 10%の者

発達教育学部

一般学生4年間の総額 475万円

4年間の最大免除額

347万円

自己負担額 128万円

保健医療学部

一般学生4年間の総額 667万円

4年間の最大免除額

367万円

自己負担額 300万円

入学金+4年間の授業料 **全額免除**

*施設費、教育充実費などは除く

大学入学共通テスト
利用入試A日程における

成績上位 20%の者

4年間の最大免除額

187万円

自己負担額 288万円

4年間の最大免除額

197万円

自己負担額 470万円

入学金+4年間の授業料 **半額免除**

*施設費、教育充実費などは除く

ただし、2020(令和2)年4月から実施された高等教育の修学支援新制度における授業料減免を受ける者については、別に定めますので、入試・広報課へお問い合わせください。

※入学後の学修成績等によっては、適用外となることがあります。成績上位20%であれば、次年度もそのまま減免が受けられます。20%を外れた場合は次年度の減免は受けられませんが、次年度以降再び成績上位20%以内に入れば、翌年の減免を受けることができます。

※在学生スカラシップ制度および本学独自の奨学金制度との重複はできません。

在学生 対象

スカラシップ制度

大学・短大 全学科

大学・短大ともに、各年次
(卒業年次は除く)の成績上位者

成績上位 5%の者に対し

翌年度に奨学金

200,000円を給付

※新入生対象スカラシップ制度適用者(大学)は、在学生対象スカラシップ制度の対象から除きます。

個別相談会

オープンキャンパス

11/12(土) 11/13(日)

12/17(土) 3/21(火祝)

植草学園の
最新情報を
SNSでお届け!



YouTube



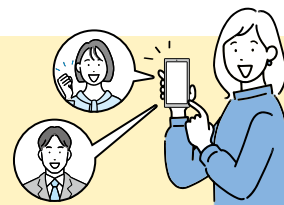
Instagram



Twitter



LINE



植草学園の今を伝える情報誌

U-heart

2022年10月21日発行 発行/学校法人植草学園



植草学園大学/植草学園短期大学

〒264-0007 千葉市若葉区小倉町1639番3 URL: <https://www.uekusa.ac.jp>

入試・広報課 Tel. 043-239-2600(直通)



ホームページ



Web
オープンキャンパス

